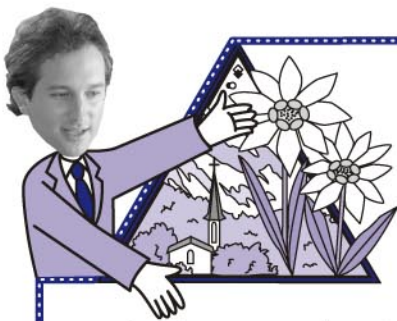




クリストフ・ソーターの 「ビヤーンヴェニユ・アン・スイス」

スイスのクリスマスとお正月

日本に来てから、年末に近づくと、日本人の友達や周りの人達によく聞かれることがあります。それはスイスでのクリスマスとお正月の過ごし方についてです。今月はスイスのクリスマスとお正月の過ごし方について話したいと思います。

まず世界中で祝われているクリスマスの違いを考えてみましょう。クリスマスは近代、日本でも各家庭で祝われるようですが、スイスでの過ごし方とは違いが多くあると思います。日本では、デートしたり恋人と一緒に夜を過ごすによく聞きましたが、スイスでは、伝統にならって家族と一緒に過ごす事が一般的です。年中めったにない家族全員が集まるので、皆でご馳走を楽しみます。

クリスマスのご馳走といえば、国や家族の出身によって違った料理があります。スイスとフランスのハーフとして生まれた私の場合は、シーフード、サーモン、フォアグラ、そして、七面鳥（ターキー）とマロンの盛り合わせの料理などが伝統的な食事になっています。シャンパンや美味しいワインなどは必ず用意しており、デザートは薪の形をしたクリスマスの特別な「ブシュ・ドゥ・ノエル」というケーキを作ります。

クリスマスの飾りは、12月上旬に家族とみんなでクリスマスツリーを飾ったり、家で様々な装飾を付けたりする習慣もあり、サンタクロースを温かく歓迎するように家をキレイにしたりします。同時に、子供たちはサンタクロースに持ってきて欲しいプレゼントのリストを



書いて、サンタクロースに送ります。そして、24日は早く寝て、25日の朝を迎えます。当日になると、みんなでプレゼントを開けてから、24日に続き、クリスマスの食事をEnjoyします。クリスマスの時期になると皆が太ってしまうのは言うまでもありません。

年末の祝いはクリスマスだけではなく、31日の夜は家族や友達と一緒にお正月のパーティーを行います。大晦日の夜はご馳走を食べたり、踊ったり、様々なやりかたで楽しい時間を過ごします。カウントダウンの後に皆は「ボナネ、（良いお年をという意味です）」を伝えて、新年の挨拶をしてから、夜明けまで浮かれ騒ぎます。一般にスイスのお正月のお祝いは1日で終わりますが、1月中旬までご馳走が続いていくところもあるそうです。



去年のお正月の時は友達と台湾に行っていましたが、その前に友達の家でフランスと似たクリスマスの食事を作って、皆で楽しいクリスマスを過ごしました。今年はスイスに帰りますが、今度は是非日本でお正月を過ごしてみたいと思います。

それでは皆さん、最後に「Joyeux Noel et Bonne Annee, ジョワイユー ノエル エ ボナネ!」をクリスマス前に覚えましょう。フランス語では「メリークリスマス、そして新年おめでとう!」を意味する表現です。

Joyeux Noel et Bonne Annee, ジョワイユー ノエル エ ボナネ!

-----町営住宅入居者を募集-----

町営住宅の入居者を募集しています。入居を希望される人は、期限内に申し込みください。

■ヴィラヤマセミ住宅団地（1戸）

住宅の位置 鏡野町 富東谷414-9
(旧富村地内)
間取り及び構造 2DK、木造平屋建て
家賃 月額 20,000円
共益費 700円
敷金 家賃の3ヶ月分

■入居資格

- (1) 町内に住所又は勤務地を有し、住宅に困る人
- (2) 年間所得が100万円以上ある人
- (3) 家族のある人（近く結婚予定の人を含む）

- (4) 現に住宅に困窮していることが明らかな人
- (5) 国税、地方税を完納している人

■申込期限

12月17日（月）まで

■入居予定日

平成20年1月下旬

■申し込み・お問い合わせ

鏡野町役場建設課
☎（0868）54-2989

